

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月23日

事業所名 Plumeria

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		療育の内容、その時の利用人数、環境等によって使用する部屋を増やす等対応しています。	今後も子ども達が安心して過ごし、集中して療育ができる空間作りを作っています。
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>		利用人数、状況等によって職員の人数を調整しています。	利用認数、状況等に合わせて職員を配置していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	<input type="radio"/>		子ども達に分かりやすいように視覚支援を利用しています。また、段差等も視覚支援や声かけを行っています。	適した環境、空間になっているかを細目に観察し、子ども達に合った対応を行って行きます。バリアフリーが可能な箇所については、必要時に対応していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>		活動等の目標を立て、職員ミーティングで目標についての振り返りを行っています。	定期的に職員で振り返り等を行い、業務改善に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>		保護者に事業所の評価をしていただき、職員で共有し業務改善につなげています。	保護者の評価を受け止め、業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		事業所の自己評価を行い、ホームページにて公開しています。	課題・改善等の内容を記載しホームページにて公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>	現在は、保護者様と事業所のみでの評価となっています。	今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している		<input type="radio"/>	今年度は、職員の人数確保が出来ていなかった為研修に参加出来ていません。個々で、研修時の資料等に目を通してはいる。	今後積極的に研修に参加し資質の向上につなげていきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>		アセスメントを行い、子どもと保護者のニーズ・課題を客観的に分析し、放課後等デイサービス計画を作成しています。	今後もニーズや課題等を客観的に分析し、支援計画を作成します。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>		標準化したアセスメントシートを作成し使用している。	今後も継続して行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>		職員全員でプログラムの立案を行っています。	今後も継続して行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>		固定化しないように、定期的に見直し工夫を行っています。	定期的に見直し、工夫を行って行きます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>		平日、祝日、長期休暇によって、プログラムを設定しています。	今後も状況に応じて課題をきめ細やかに設定していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>		個々に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ計画を作成しています。	今後も継続して行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>		毎日のシフト表を組み、使用開始前には申し送りを行っています。	支援開始前には打ち合わせをし、漏れ等がないように確認していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>		送迎終了後に、職員間での振り返りを行っています。	今後も職員間での振り返り等を行い、情報共有していきます。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>		毎日支援経過の記録を行い、モニタリング等で支援の検証・改善を行っています。	今後も継続して行っています。	

18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>		毎日支援経過の記録を行い、モニタリング等で支援の検証・改善を行っています。	今後も継続して行っています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	<input type="radio"/>		ガイドラインの趣旨にのっとり、具体的な支援内容を設定しています。	今後も継続して行っています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>		普段から子ども達と関わっている職員が参画しています。	今後も継続して行っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	<input type="radio"/>		普段の送迎時や、必要時は電話等にて情報を共有しています。	今後も継続して行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>		該当者がいません。	受け入れになった際は、保護者様や主治医等と連絡体制を整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>		必要時は電話等にて情報を共有しています。	今後も継続して行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		<input type="radio"/>	該当者がいません。	今後、対象者が見えた際は情報共有を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>		必要時は他事業所等と連携を図っています。	今後も連携をはかり、研修にも積極的に参加していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		<input type="radio"/>	現段階では交流は実施していません。	今後機会があれば、交流会等考えていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		<input type="radio"/>	現段階ではまだ参加出来ていません。	今後も積極的に議会等に参加し資質の向上につなげていきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>		帰りの送迎時等に保護者様に利用時に状況等を伝え、課題等についても話をしています。	今後も継続して行っています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	<input type="radio"/>		現段階では保護者向け研修は行っていません。個別懇談や送迎時にお話しし、対応等のアドバイスをしています。	保護者様との懇談等は今後も継続していき、研修も今後検討していきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>		契約時に、重要事項の説明を行っています。	今後も継続して行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>		保護者様からの悩み等について適切に応じ、助言・支援を行っています。	今後も保護者様の子育ての悩み等に寄り添い、助言対応をしていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		<input type="radio"/>	父母の会、保護者会は現段階では開催していません。	今後状況等を見て検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>		相談窓口・担当者を設置し、契約時に説明を行っています。また、相談の申し入れがあった際は迅速かつ対応するよう努めています。	今後も継続して行っています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>		毎月新聞を発行し、活動内容や来月の予定を記載し保護者様に配布しています。	今後も毎月新聞を発行し、保護者様に活動内容や予定を配信していきます。
	35	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>		個人情報の書類等は鍵付き書庫で保管しています。	今後も個人情報の取り扱いには十分に注意をしています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>		子どもに対しては、視覚支援や絵カード等を使用しています。保護者様に対しては、利用状況を連絡帳や送迎時に情報伝達を行っています。	今後も継続して行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		<input type="radio"/>	コロナ等により、今年度は行っていません。	今後状況等を見て積極的に交流の機会を作っていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>		マニュアル等作成し、誰もが閲覧出来るように、玄関に設置してあります。避難訓練の年間計画を立て、毎月避難訓練を行っています。	今後もこまめにマニュアルを見直し、必要があれば修正していきます。また、職員・保護者に周知します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>		避難訓練の年間計画を立て、毎月避難訓練を行っています。	今後も色々な災害の避難を想定して、毎月1回は避難訓練を行います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>		現段階ではまだ参加出来ていません。	今後も積極的に外部の研修に参加し、会議等で社内研修を行って行きます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input type="radio"/>		該当者がいません。	必要になった際は、保護者・相談員と十分に話し合い対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>		該当者がいません。	必要時は、医師の指示書に基づいて対応します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>		危険な事等があった際は報告書に記載し、職員間で共有しています。	今後も継続して行っていき、職員間で意見等も出し合い対策等を考え事故防止に努めていきます。